



神内小だより

笠岡市立神内小学校 学校だより

令和元年6月25日 No.3

【学校教育目標】

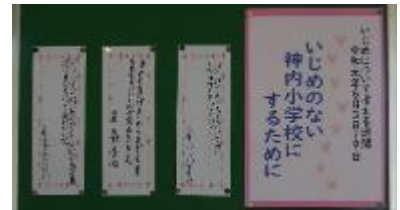
あたたかい心と確かな力を育てる

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- 元気な子

♡ *♡* *♡* いじめのない神内小学校にするために！ *♡* *♡* *♡*

6月3日（月）からの1週間は、岡山県の「いじめについて考える週間」でした。そこで、この週の朝会では、子どもたちに「ふわふわことば」と「ちくちくことば」の話をしました。言われた人がつらくなったり悲しくなったりする「ちくちくことば」をなくして、言われた人がふわふわとあたたかい気持ちになれる「ふわふわことば」を増やしていこう、という話です。心の傷は、目には見えません。だからこそ、自分の言動が人を傷つけていないかどうか、心をはたらかせながら人と接することが大切だということを、子どもたちに伝えていきたいと思っています。

また、各学級でも、いじめの問題をテーマに取り上げた学習をしたり、いじめのない学校にするための標語づくりをしたりしています。子どもたちには、この期間に学んだり考えたりしたことを忘れず、自分も友だちも大切にできる人に育ててもらいたいと願っています。



クリーン作戦 ～ふるさとの海を守ろう！～

6月13日（木）に、片島と天神の海岸でクリーン作戦を行いました。パラダイス班ごとに分かれ、上学年と下学年が力を合わせてごみを拾いました。地域の方も参加してくださり、たくさんのごみを集めることができたので、行ったときよりも、ずいぶんきれいになりました。これからも、笠岡の自慢である貴重なカブトガニが住んでいるふるさとの海を守るために、私たちにできることを子どもたちとともに考えていきたいと思っています。



「歯の大切さを知ろう集会」



6月21日（金）に、「歯の大切さを知ろう集会」がありました。楽しみながら歯の大切さについて学んでもらいたいという気持ちを入れて、保健委員会の子どもたちが準備・運営をした集会です。絵本の読み聞かせやO×クイズの中に、歯に関する大切な情報がたくさん盛り込まれていて、学ぶことの多い集会でした。よい集会にするために協力してがんばっている保健委員会の子どもたちの姿に頼もしさを感じ、うれしい気持ちになりました。



歯の大切さが分かったよ！

